

# 大子町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2026

## 1 目的

大子町耐震改修促進計画（以下「促進計画」という。）に定めた目標達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する意識啓発及び制度周知、耐震改修事業者の技術力向上及び一般町民への周知、普及等を図ることが重要です。

このため、大子町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）では、毎年度、住宅耐震化に係る取り組みを位置づけ、その進捗状況を把握・評価するとともに、取り組みの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とします。

## 2 位置づけ

アクションプログラムは、促進計画「第4章 2. 耐震化の促進を図るための支援策」に基づき策定する。

## 4 検証・公表

社会経済状況や関連計画の改定、アクションプログラムの進捗状況等に適切に対応するため、毎年度取組内容の検証、見直しを行います。アクションプログラムの取組に伴う実施・達成状況については公表します。

## 3 取組内容・目標・実績

計画	令和8年度取り組み内容	令和8年度目標
	<b>【財政的支援】</b> 1 木造住宅の耐震診断費に対する一部補助を実施します 2 木造住宅の耐震改修費に対する一部補助を実施します  <b>【普及啓発等】</b> 1 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 対象住宅に啓発用のチラシを配布します 2 耐震診断実施者に対する耐震化促進 ・耐震診断結果報告時に耐震改修を促します ・耐震診断後、一定期間経過しても耐震改修を行っていない住宅所有者に対して、ダイレクトメール・電話等の方法により耐震改修を促します 3 改修事業者の技術力向上等 ・改修事業者の技術力向上に係る説明会等を実施します ・耐震改修事業者リストを作成して公表します 4 町民への周知普及 ・広報紙、ホームページ、FM ラジオ等を通じて耐震改修の必要性について周知します ・パンフレットやチラシを作成して配布します	耐震診断費補助戸数 5戸 耐震改修費補助戸数 1戸
		昨年度の実績
		令和7年度 耐震診断費補助戸数 6戸 耐震改修費補助戸数 0戸
		課題及び改善策 ・令和7年度は補助制度開始6年目でした。耐震診断の申請は6件、耐震改修の申請は0件でした。 令和8年度も引き続き住宅所有者に対して、耐震化促進の必要性について、広報活動を通して周知を徹底し、補助戸数を増やします。
自己評価	前年度の取組実績 ・広報だれぞお知らせ版で住宅所有者に制度案内を実施しました・耐震改修事業者リストを作成して公表しました ・広報紙、ホームページに耐震化促進の必要性を周知しました ・事業者向けに補助制度の案内をしました ・一般の住民を対象とした資料を庁舎内に掲示しました ・他の住宅補助制度と併せて耐震診断、改修を促しました	